

まちの話題 あれこれ

身の回りに起きた出来事など、
楽しい情報をお寄せください。
役場企画財政課情報係
(☎ 611-2724)



客室の清掃と寝具の交換作業を行いました
(矢巾観光開発株式会社)

矢巾町高校生インターンシップ
が7月下旬から8月上旬までの3
期にわたって実施され、約75人が
参加。町内の事業所でさまざまな
就業体験に汗を流しました。
矢巾観光開発株式会社で宿泊準備
作業を体験した千葉真琴さん(不
来方高校2年)は「お客様への笑
顔とあいさつを心がけた」と振り
返り、ふどうこども園で保育補助
を体験した菊地優吾さん(紫波総
合高校2年)は「保育士の仕事に
やりがいを感じた。将来に生かし
たい」と笑顔を見せていました。

将来を考える高校生をサポート インターンシップで就業体験



商品補充作業を体験 (株式会社薬王堂)

※上の記事(写真・文章)は役場企画財政課で就業体験をした高校生2人が作成した原稿をもとに制作しました。
(詳しくは16ページをご覧ください)。

西部浄水場では水をきれいにして
水道水にする過程を見学しました



利き水で水道水とミネラルウォーターの味を比較
「水道水っておいしいんだね」とみんなで実感

町では、将来の水道を一緒に考
えることを目的に「やばば水道サ
ポーター」を募集し、8月4日に
1回目のワークショップを開催し
ました。
ワークショップには20人が参加。
水道水のもともなる地下水をくみ
上げる井戸や水をきれいにする西部
浄水場、水道管工事の現場などを
見学したほか、町の水道水とミネ
ラルウォーターとの利き水も体験。
参加者は、普段当たり前のものと
して意識していなかった町の水道
について理解を深め、改めて水道
水のおいしさと大切さを実感して
いました。

水を作る浄水場の裏側も体験 水道サポーターワークショップ



水泳記録会で練習の成果を発揮

小学校水泳記録会が7月28日、矢巾東小学校プールで開催され、町内4つの小学校から5、6年生の代表選手167人が出場。学校の仲間の声援を受けながら、ゴールを目指して力強い泳ぎを見せていました。



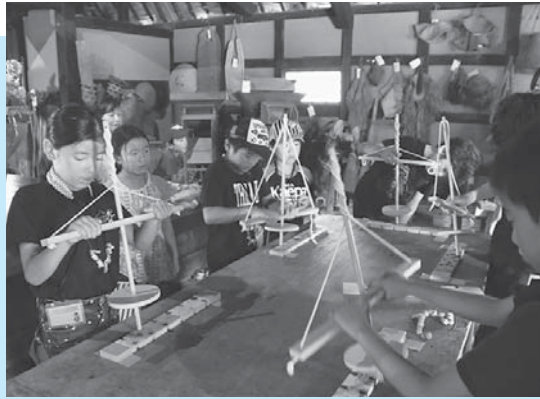
児童たちによる防犯パトロール

高田1区自治会では夏休み期間中、子ども会と防犯パトロールを実施しています。今年最初のパトロールとなった7月30日には、児童と保護者ら約20人が拍子木を鳴らしながら、地域を元気よく巡回しました。



大にぎわいの「やはばお盆朝市」

矢巾町農業対策会議は8月12日、「やはばお盆朝市」を開催しました。朝市には町内の産直など8団体が出店。早朝にも関わらず多くの買い物客が詰めかけ、お墓や仏壇に供える花や新鮮な野菜などを買い求めていました。



「まいぎり方式」での火起こしにチャレンジする児童たち

小学生が夏休みを利用して地域の歴史を学ぶ「わたまるキッズ歴史探検隊」（町教育委員会、町子ども会育成会連合会主催）が8月9日に開催され、町内の小学生16人が参加しました。
児童たちは午前中、藤沢狄森古墳群や徳丹城跡、佐々木家曲家などの町内文化財を見学。午後は土玉アクセサリー作りや火起こし、こま回しなどを体験しました。児童たちは、身近にある文化財の重要性と歴史を学ぶことの楽しさを感じて目を輝かせていました。

地域の歴史と昔の遊びを学ぶ
わたまるキッズ歴史探検隊



東北地区スポーツ推進委員協議会功労者として表彰された高橋弘元さん

平成8年4月からスポーツ推進委員として活躍している高橋弘元さん（57歳・矢巾1区）が、東北地区スポーツ推進委員協議会功労者として表彰されました。多くの人にスポーツの楽しさを伝えたいと話す高橋さん。「競技性の少ない種目を紹介するなど、運動が苦手な人でも楽しめるように工夫して指導しています」と笑顔を見せます。高橋さんは「受賞は皆さんのおかげです」と感謝し「スポーツで楽しく健康な毎日を過ごしてほしい」と願っていました。

スポーツ推進に永年ご尽力
高橋さんに東北地区功労者表彰